

「てんかん」でお悩みになっていませんか？

「てんかん」についてアドバイスをいただきました。

「てんかん診療を受けている方に」

てんかんの診療は、長期間を要しますので、方向性が誤ってしますと、簡単に五年〜十年の月日を無駄にしてしまいます。そこで今回は、「現在、自分は適切な診療を受けているのだろうか？」という不安を解消するためのポイントについて、お話ししたいと思います。

① 発作症状の確認

当然のことですが、てんかんの症状は、てんかん発作です。てんかん発作の無いてんかんはあり得ません。まず第一に必要な情報は、「何発作か？」ということ。てんかん発作には、国際分類がありますので、その分類に照らして、「私の発作は、何々発作」と言うことができれば、第一関門突破です。

② 脳波検査の限界

てんかん患者さんの30〜40%は、一生に一度もてんかん性脳波異常を確認できません。また、何も症状が無いのにポランテアで脳波検査を受けていただき、偶然てんかん性脳波異常が認められても、その人が将来てんかんを発病する確率は10〜40%とされています。発作症状が無いのに、脳波の異常だけを理由にてんかんと診断されているとなりますと、その診断は、かなりいかがわしいことになりません。

③ てんかん類型の確認

てんかん類型というのは、「何々てんかん」というてんかんの病名です。この診断により、

発作が止まり易いか難いか、知的障害を合併しやすいか心配しなくて良いか、将来治療を終了できるか一生服薬しなければならぬか、といった運命が推定できます。一般病院、特に小児科では、俗に「三年理論」と呼ばれるものがあります。三年間発作が止まっていたら、そのてんかんは治って、治療を終了できるという考え方です。

私は、これまで三十年間以上、何千人というてんかん患者さんの診療に携わってきましたが、三年間で治った症例に出会ったことがありません。三年理論のせいで何回も再発を繰り返した悲惨なケースは、数多く診てきました。三年間で治ったとしたら、それはてんかんでは無く、過剰診断という誤診だったと考えております。ちゃんと「てんかん類型診断」が付いていれば、そんな怪しげな目安は必要ないはずですよ。

④ 発作型による薬剤選択

抗てんかん薬によるてんかん治療は、てんかん発作に対する対症治療です。発作型が診断されていしないと、薬剤を選んだ根拠が薄弱になります。発作型が種類であれば、まずは単剤治療をめざします。複数の発作型があれば、二剤以上の薬剤併用も覚悟しなければなりません。

⑤ 痙攣の治療か、てんかんの治療か？

具体的には、とにかく早く発

作を止めたいという考えで、薬剤を効き目の強い順に使うか、最初から長期戦を覚悟して副作用の少ない順に試していくか、価値観の確認です。これは、何が正しいとは言えません。ご本人やご家族の納得できる方法を選択されるべきでしょう。

以上をまとめますと、①てんかん類型診断とてんかん発作型診断の二つの診断が付いている、②てんかん診断の根拠が、脳波検査だけではなく、発作症状の吟味の結果である、③治療開始に当たって、抗てんかん薬の使い方、効き目の強い順に使うか副作用の少ない順に使うか、患者さんの希望確認が行われている、④発作型に応じて薬剤選択が行われている、ということになります。現在こういった状況にあれば、ひとまず心配はありません。



なかむらクリニック院長
ナカムラ ヒトシ
中村 仁 先生

昭和60年3月岐阜大学大学院医学研究科修了
昭和55年5月岐阜大学病院小児科脳波外来担当
昭和62年4月〜平成3年3月国立てんかんセンター勤務
国立療養所長良病院てんかん専門外来担当を経て
平成20年5月12日てんかん診療専門「なかむらクリニック」開院
(てんかん診療歴30年)

Q 「てんかん」と診断されましたが、将来はどうなるのでしょうか？

A てんかんの予後は、特発性か症候性か、部分性か全般性か、といった段階まで診断を詰めませんと、検討できません。例えば、成人発症では、症候性部分か特発性全般かを吟味します。症候性部分てんかんでは、3分の2の患者さんは薬物治療で発作が止まり、外科的治療も考慮可能です。一方、特発性全般てんかんでは、特効薬がありますが、生涯に渡る服薬が必要、といった具合です。まずは、「てんかん」止まりではなく、もう一步踏み込んだ診断名を、ご確認ください。

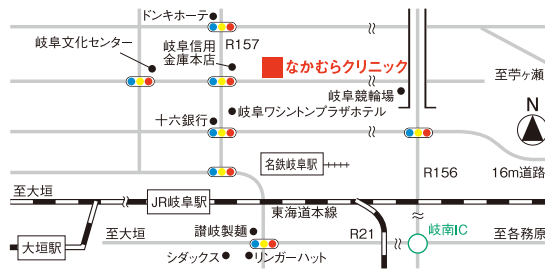
なかむらクリニック院長／中村 仁

てんかんは個人差の大きい病気です。患者様、お一人お一人にじっくりと時間をかけて、診断・治療しております。一度ご相談下さい。

	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:00	○	○	○	/	○	○	/
午後 2:00~ 5:00	○	○	○	/	○	○	/

【休診日】木曜・日曜・祝日 ※土曜日午後も診療しておりますので、学校やお仕事を休まずに受診可能です。

●保険診療 ●デジタル脳波計完備
・お子様からお年寄りまでご利用いただけます。紹介状は、必ずしも必要ではありません。



小児科・脳神経内科 てんかん診療専門 てんかん診療のお作法 検索

なかむらクリニック

TEL.058-264-0860 完全予約制 〒500-8167 岐阜市東金宝町1丁目5番地 サンアド・テシガワラビル3F P有り(4台)



名鉄岐阜駅より
徒歩7分